発議案第5号

大船渡市議会の保有する個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について

標記について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第109条第6項及び大船渡市議会会議規則（平成3年大船渡市議会規則第1号）第14条第2項の規定により、別紙のとおり提出いたします。

令和6年12月17日

議会運営委員長 佐藤優子

大船渡市議会議長 伊藤力也様

提案理由

刑法等の一部を改正する法律の施行等に伴い、所要の規定の整備をしようとするものです。

大船渡市議会の保有する個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例
 大船渡市議会の保有する個人情報の保護に関する条例（令和5年大船渡市条例第9号）の一部を次のように改正する。

	改正前	改正後
1	<p>(定義)</p> <p>第2条 [略]</p> <p>2～3 [略]</p> <p>4 この条例において「保有個人情報」とは、議会の事務局の職員（以下この章から第3章まで及び第6章において「職員」という。）が職務上作成し、又は取得した個人情報であって、職員が組織的に利用するものとして、議会が保有しているものをいう。ただし、行政文書（大船渡市情報公開条例（平成17年大船渡市条例第29号。以下「<u>情報公開条例</u>」）という。）第2条第2号に規定する行政文書をいう。以下同じ。）に記録されているものに限る。</p> <p>5～13 [略]</p> <p>(適用除外)</p> <p>第47条 保有個人情報（不開示情報を専ら記録する行政文書に記録されているものに限る。）のうち、まだ分類その他の整理が行われていないもので、同一の利用目的に係るものが著しく大量にあるためその中から特定の保有個人情報を検索することが著しく困難であるものは、<u>第4章</u>（第4節を除く。）の規定の適用については、議会に保有されていないものとみなす。</p>	<p>(定義)</p> <p>第2条 [略]</p> <p>2～3 [略]</p> <p>4 この条例において「保有個人情報」とは、議会の事務局の職員（以下この章から第3章まで及び第6章において「職員」という。）が職務上作成し、又は取得した個人情報であって、職員が組織的に利用するものとして、議会が保有しているものをいう。ただし、行政文書（大船渡市情報公開条例（平成17年大船渡市条例第29号）第2条第2号に規定する行政文書をいう。以下同じ。）に記録されているものに限る。</p> <p>5～13 [略]</p> <p>(適用除外)</p> <p>第47条 保有個人情報（不開示情報を専ら記録する行政文書に記録されているものに限る。）のうち、まだ分類その他の整理が行われていないもので、同一の利用目的に係るものが著しく大量にあるためその中から特定の保有個人情報を検索することが著しく困難であるものは、<u>前章</u>（第4節を除く。）の規定の適用については、議会に保有されていないものとみなす。</p>
2	<p>第53条 職員若しくは職員であった者、第9条第2項若しくは第15条第5項の委託を受けた業務に従事している者若しくは従事していた者又は議会において個人情報、仮名加工情報若しくは匿名加工情報の取扱いに従事している派遣労働者若しくは従事していた派遣労働者が、正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された第2条第5項第1号に係る個人情報ファイル（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したときは、2年以下の懲役又は100万円以下の罰金に処する。</p> <p>第54条 前条に規定する者が、その業務に関して知り得た保有個人情報を</p>	<p>第53条 職員若しくは職員であった者、第9条第2項若しくは第15条第5項の委託を受けた業務に従事している者若しくは従事していた者又は議会において個人情報、仮名加工情報若しくは匿名加工情報の取扱いに従事している派遣労働者若しくは従事していた派遣労働者が、正当な理由がないのに、個人の秘密に属する事項が記録された第2条第5項第1号に係る個人情報ファイル（その全部又は一部を複製し、又は加工したものを含む。）を提供したときは、2年以下の<u>拘禁刑</u>又は100万円以下の罰金に処する。</p> <p>第54条 前条に規定する者が、その業務に関して知り得た保有個人情報を</p>

改正前	改正後
<p>自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したときは、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処する。</p> <p>第55条 職員がその職権を濫用して、専らその職務の用以外の用に供する目的で個人の秘密に属する事項が記録された文書、図画又は電磁的記録を収集したときは、1年以下の懲役又は50万円以下の罰金に処する。</p>	<p>自己若しくは第三者の不正な利益を図る目的で提供し、又は盗用したときは、1年以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金に処する。</p> <p>第55条 職員がその職権を濫用して、専らその職務の用以外の用に供する目的で個人の秘密に属する事項が記録された文書、図画又は電磁的記録を収集したときは、1年以下の拘禁刑又は50万円以下の罰金に処する。</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分である。</p>	

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、令和7年6月1日から施行する。ただし、表1の項の改正部分は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例（表2の項の改正部分に限る。）の施行前にした行為の処罰については、なお従前の例による。

発議案第5号（大船渡市議会の保有する個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例）説明要旨

1 本則

条 項	要 旨
表1の項	
第2条	文言を整理するものである。
第47条	文言を整理するものである。
表2の項	
第53条	拘禁刑の創設に伴い、文言を整理するものである。
第54条	拘禁刑の創設に伴い、文言を整理するものである。
第55条	拘禁刑の創設に伴い、文言を整理するものである。

2 附則

条 項	要 旨
第1項	この条例の施行期日を定めるものである。
第2項	この条例の施行前にした行為に対する罰則の適用に関する経過措置を定めるものである。